令和８年度　　伊香高等学校　学校評価

本年度の重点目標

将来の地域社会を担う知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな人材を育成するために、魅力ある学校づくり「伊香高Go Beyondプロジェクト～超えてゆけ～」を地域とともに推進する。本年度は次の４点に重点を置く。

①確かな学力の育成と地域をフィールドにした探究学習の充実
②安全で安心して過ごせる学習環境の整備
③生徒主体の生徒会活動の充実と地域貢献
④進学個別指導「Go Beyondプログラム」の実施と希望進路の実現

領　域	重　点　評　価　項　目	中間評価(10月)	総合評価（３月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1　学校経営	学校はスクールミッションに基づき、生徒や保護者、地域のニーズに応える教育を行っている。	A		
	地域と連携・協働した特色ある学校づくりに取り組んでいる。	A		
2　学習指導	基礎・基本の定着を図るため、丁寧な学習指導を行っている。	A		
	生徒の学習意欲を向上させ、個々の能力を高められるよう、授業力の向上に努めている。	A		
3　生徒指導	教職員全体で、適切かつ丁寧な生活指導に取り組んでいる。	A		
	交通安全や交通マナー、乗車マナーが守られるよう、諸機関と連携して指導している。	A		
	アンケートの実施や個別面談、啓発活動を通して、いじめ問題の早期発見・防止に努めている。	A		
4　進路指導	面接指導や個別の学習指導等に取り組み、きめ細かで適切な進路指導を行っている。	A		
	進路に関わる様々な情報や資料を、適切な時期に提供している。	A		
5　特別活動等	体育祭・文化祭等、学校行事が充実したものになっている。	A		
	生徒会活動や部活動・ボランティア活動等の課外活動への参加を促し、生徒の主体性を育てている。	A		
6　学校図書館	生徒に必要な図書の購入や整備に取り組んでいる。	A		
	図書館だよりの発行や掲示によって図書の紹介を行い、情報提供に努めている。	A		
7　保健・安全指導	事故・怪我・病気等への対応を適切に行っている。	A		
	保健だよりの発行等により、生徒の健康管理と病気の予防に努めている。	A		
8　人権教育	ＬＨＲ等を活用し、人権意識を高める指導を行っている。	A		
	教育相談体制を整え、一人ひとりの生徒を大切にした支援を行っている。	A		
9　環境教育	校内における日常の掃除や学期毎の大掃除を丁寧に行い、生徒の美化意識を育てている。	B		
	学習活動にＭＬＧｓの視点を取り入れ、環境への意識を高められるよう努めている。	B		
10　事務・管理	施設・設備の安全点検を計画的に行い、適切に管理している。	A		
	情報セキュリティに注意をはらうとともに、文書管理を適切に行っている。	A		
11　その他 学校の取組	学校とＰＴＡが連携・協力し、広報誌発行や行事の活性化などの活動に積極的に取り組んでいる。	A		
	ホームページ等を活用し、学校や教育活動についての情報発信と公開に努めている。	A		
	教職員は保護者等の来校や電話に対して、丁寧な対応をしている。	A		

（注）・評価表の見方：　６月　学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
１０月　中間評価（自己評価）の公表（８月までの教育活動に対する中間評価）ＡＢＣＤの４段階評価で示す。
３月　総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）ＡＢＣＤの４段階で示す。
・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
・ＡＢＣＤの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合（達成度80%以上）はA、おおむね達成できた場合（達成度60%以上80%まで）はB、あまり達成できていない場合（達成度40%以上60%まで）はC、達成できていない場合（達成度40%未満）はDとする。

学校のＵＲＬ：　https://www.ika-h.shiga-ec.ed.jp/